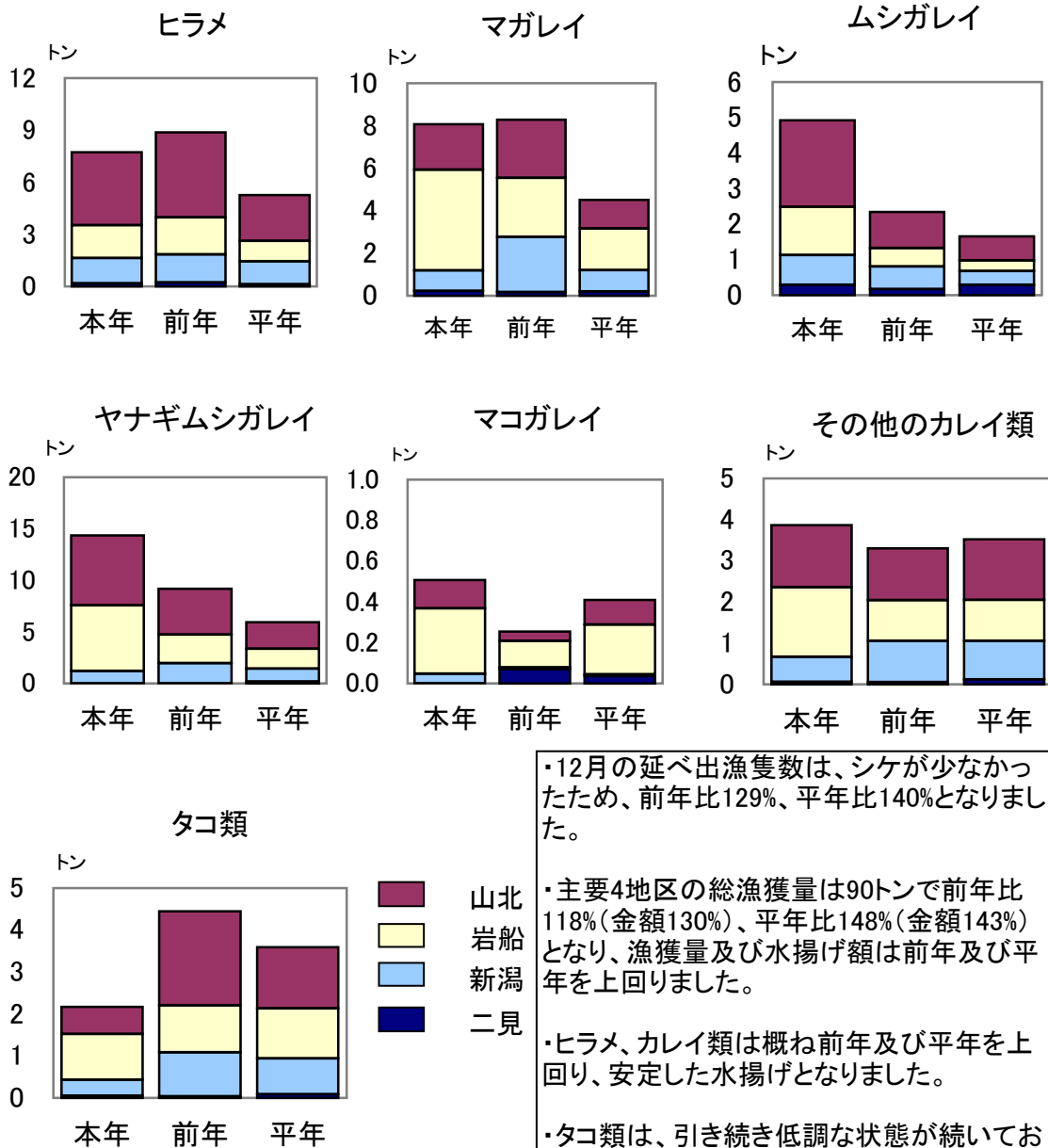


◎板曳網 新潟県内主要地区の水揚量(平成20年12月分)

単位:トン

地区	魚種	ヒラメ	マガレイ	ムシガレイ	ヤナギムシガレイ	マコガレイ	その他のカレイ	タコ類
山北町		4.20	2.15	2.44	6.80	0.14	1.51	0.65
岩船		1.89	4.72	1.36	6.37	0.32	1.69	1.09
新潟		1.46	0.97	0.84	1.20	0.05	0.61	0.38
二見		0.18	0.23	0.29	0.01	0.00	0.06	0.05
計		7.73	8.07	4.93	14.38	0.51	3.87	2.17
前年		8.87	8.28	2.35	9.19	0.26	3.30	4.45
5年平均		5.27	4.50	1.66	5.93	0.41	3.52	3.59



・12月の延べ出漁隻数は、シケが少なかったため、前年比129%、平年比140%となりました。

・主要4地区の総漁獲量は90トンで前年比118%(金額130%)、平年比148%(金額143%)となり、漁獲量及び水揚げ額は前年及び平年を上回りました。

・ヒラメ、カレイ類は概ね前年及び平年を上回り、安定した水揚げとなりました。

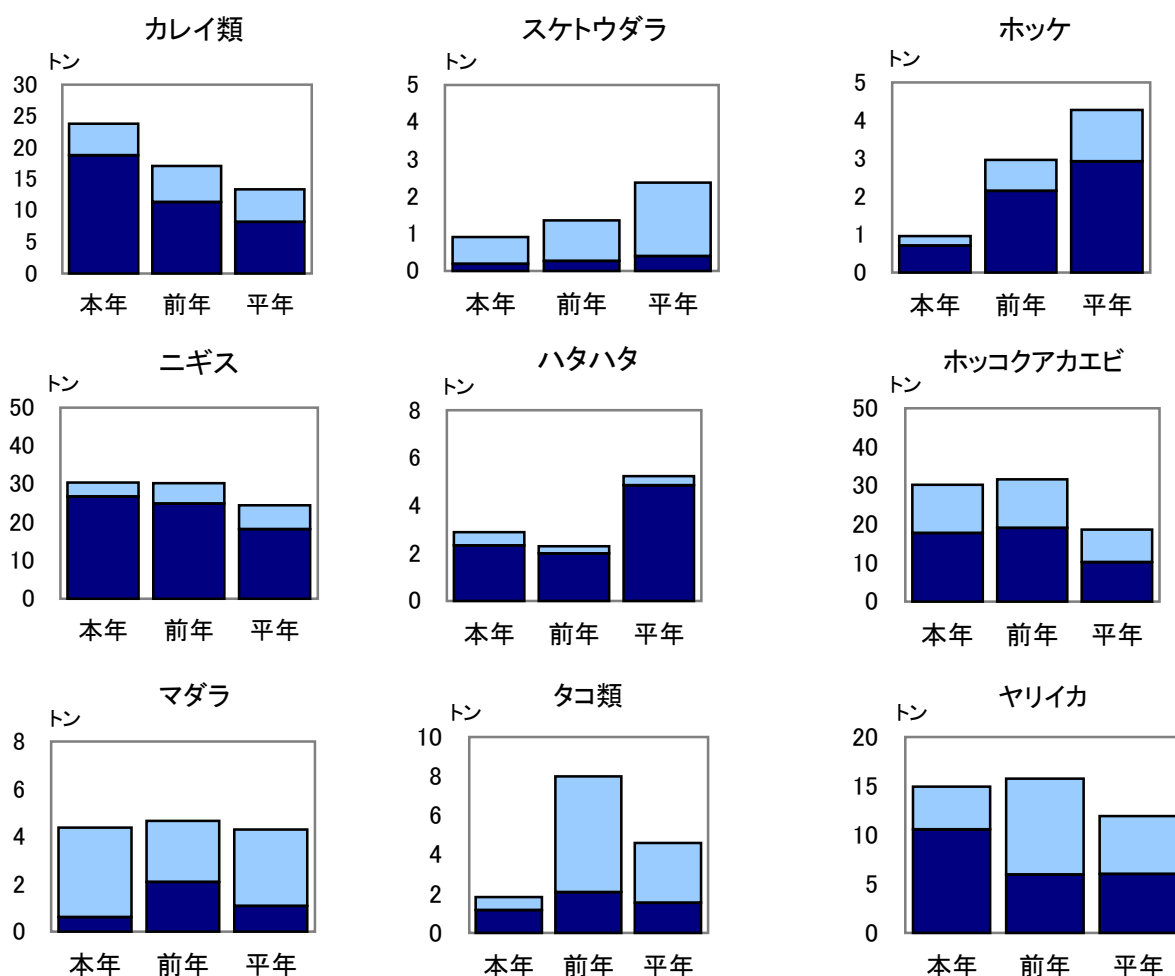
・タコ類は、引き続き低調な状態が続いており、今後の資源動向に注意が必要です。

◎底曳網等 新潟県内主要地区の水揚げ量（平成20年12月分）

単位：トン

地区	カレイ類	スケトウダラ	ホッケ	ニギス	ハタハタ	ホッコクアカエビ	マダラ	タコ類	ヤリイカ
山北町	2.50	0.68	0.06	1.11	0.29	0.38	0.11	0.34	2.36
岩船	1.41	0.02	0.18	0.63	0.06	0.01	0.11	0.20	1.47
新潟	1.12	0.02	0.01	1.88	0.22	12.12	3.55	0.13	0.56
出雲崎	5.28	0.09	0.32	4.18	0.04	0.01	0.23	0.08	1.44
名立	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	2.24	0.00	0.01	0.00
筒石	9.72	0.03	0.28	11.82	0.66	0.07	0.36	0.78	5.56
能生	3.57	0.05	0.12	10.75	1.50	8.03	0.02	0.22	3.55
糸魚川	0.20	0.02	0.00	0.00	0.12	7.37	0.01	0.07	0.00
計	23.80	0.91	0.97	30.37	2.89	30.23	4.39	1.83	14.94
前年	17.09	1.36	2.96	30.20	2.29	31.59	4.66	8.00	15.77
5年平均	13.36	2.38	4.28	24.46	5.24	18.61	4.30	4.59	11.93

■ 山北町～新潟 ■ 出雲崎～糸魚川



・12月の延べ出漁隻数は、前年比109%、平年比109%で、前年及び平年を上回りました。
 ・主要8地区の漁獲量は230トンで前年比103%(金額114%)、平年比133%(同130%)となり、漁獲量、水揚げ額ともに前年及び平年を上回りました。
 ・ハタハタ、タコ類は平年を大きく下回りましたが、カレイ類、ニギス、ホッコクアカエビ、ヤリイカは平年を上回りました。
 ・上越地区のハタハタは、底曳網では多くありませんでしたが糸魚川の定置網で6.5トンの漁獲があり、これまでにない事例となりました。
 ・その他の魚種(全漁法集計)では、マダイが前年比124%、アンコウ同92%、アカムツ同131%でした。

漁海況情報 (漁況)

発行
新潟県水産海洋研究所
新潟市西区五十嵐3の町13098-8
TEL:025-261-2044

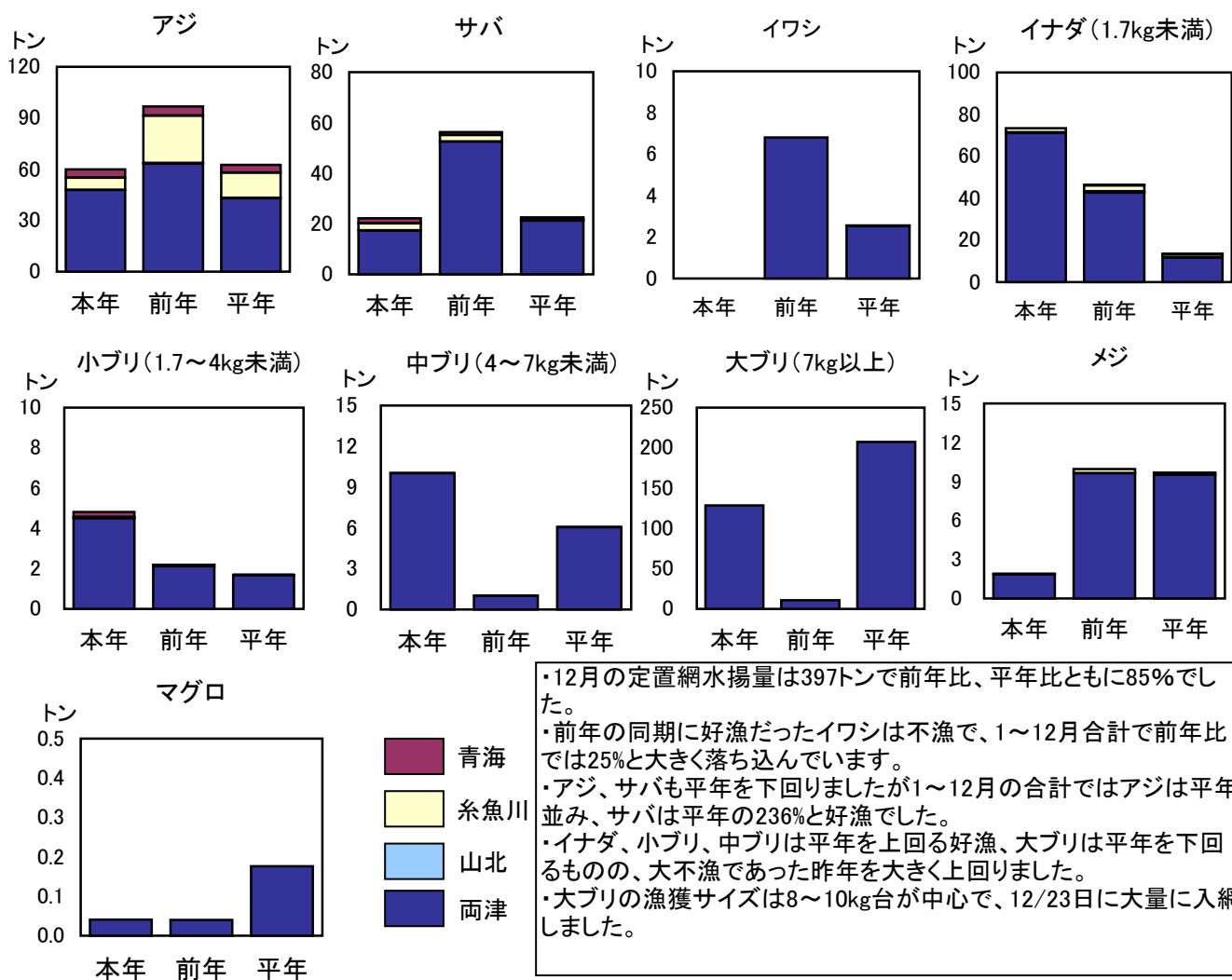
第441号 平成21年1月発行

◎定置網 新潟県内主要定置網の水揚量(平成20年12月分)

単位:トン

魚種 地区	アジ	サバ	イワシ	イナダ	小ブリ	中ブリ	大ブリ	メジマグロ	マグロ
両津湾	47.8	17.3	0.0	71.1	4.5	10.0	128.6	1.86	0.0
山北	0.0	0.0	0.0	0.3	0.0	0.0	0.0	0.00	0.0
青海	4.9	2.0	0.0	0.0	0.2	0.0	0.0	0.00	0.0
糸魚川	7.1	2.9	0.0	2.1	0.1	0.0	0.0	0.03	0.0
計	59.8	22.2	0.0	73.5	4.8	10.0	128.6	1.90	0.0
前年	96.8	56.3	6.8	46.4	2.2	1.0	10.7	9.96	0.0
5年平均	62.5	22.6	2.6	13.6	1.7	6.1	207.6	9.68	0.2

魚種 地区	シイラ	サケ	サクラマス	スルメイカ	ヤリイカ	マダイ	ヒラメ	その他	計
両津湾	2.2	0.0	0.0	8.6	3.5	1.3	0.1	41.8	338.8
山北	0.0	14.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.7	15.5
青海	0.0	0.2	0.0	0.0	0.0	0.4	0.2	2.1	10.0
糸魚川	0.0	1.9	0.0	0.0	0.0	1.2	1.3	16.1	32.7
計	2.2	16.5	0.0	8.6	3.5	3.0	1.6	60.6	397.1
前年	23.4	22.2	0.0	3.9	6.0	3.4	0.9	178.8	468.9
5年平均	4.9	16.7	0.0	13.8	4.7	4.8	0.6	95.1	466.9



・12月の定置網水揚量は397トンで前年比、平年比ともに85%でした。
 ・前年の同期に好漁だったイワシは不漁で、1~12月合計で前年比では25%と大きく落ち込んでいます。
 ・アジ、サバも平年を下回りましたが1~12月の合計ではアジは平年並み、サバは平年の236%と好漁でした。
 ・イナダ、小ブリ、中ブリは平年を上回る好漁、大ブリは平年を下回るものの、大不漁であった昨年を大きく上回りました。
 ・大ブリの漁獲サイズは8~10kg台が中心で、12/23日に大量に入網しました。

◎旋網(平成20年12月分)

単位:トン

港	魚種	アジ	サバ	イワシ	イナダ	ブリ	その他	合計
新潟		118.8	1,238.1	0.0	0.0	0.1	0.8	1,357.8
柏崎		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
寺泊		0.6	20.1	0.0	0.0	0.0	0.0	20.7
計		119.5	1,258.2	0.0	0.0	0.1	0.8	1,378.6
前年		192.0	593.0	0.1	14.4	14.2	2.9	816.6
5年平均		253.4	379.2	0.2	51.4	42.1	4.4	730.6

- ・12月は新潟、寺泊で1,379トンの水揚げがあり、前年比189%、昨年の169%となっています。
- ・サバが前年比332%、前年比212%と好漁でした。

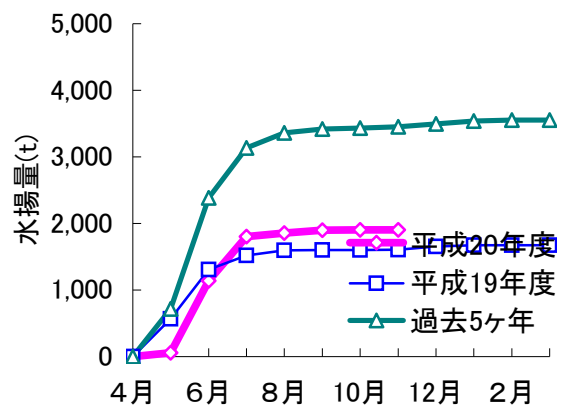
◎イカ釣 県内主要地区の水揚量(平成20年12月分) 単位:トン

地区	隻数	水揚量
山北町	0	0
新潟	1	0
両津	18	7
計	19	8
前年	85	45
5年平均	92	46

隻数:操業した延べ隻数

- ・12月の主要3港での水揚げは8トンで前年比、前年比共に17%でした。
- ・4月からの累計では1913トンで前年の116%、前年の55%となりました。

スルメイカ(生)累積水揚量の推移



◎大型クラゲ情報

・1月中旬現在、日本海での出現は極めて少なく出現報告は160件強にとどまっています(この中に、前号でお知らせした新潟県からの報告1件も含まれています。前年度は同時期に約1万件の報告)。今年度の特徴として、定置網からの報告が極端に少ないこと、調査船調査での発見がほとんど無いこと、底曳網やまき網からの報告も少ないことなどがあげられています。量は少ないでしょうが、今後出現する可能性もありますので、その場合はお知らせ下さい。

◎近県の漁況・・・カッコ内の数字(%)は前年同月比(石川県は前年同旬比)

山形県(12月)

刺網:ヒラメ2.1トン(127%)、延縄:マダラ21.8トン(56%)、サワラ9.9トン(53%)

底びき網:ハタハタ27.4トン(47%)、ホッコクアカエビ34.5トン(119%)、マダラ9.9トン(256%)、タイ類39.3トン(92%)、アンコウ16.5トン(91%)、定置網:サケ26.0トン(62%)、ブリ類13.3トン(93%)、船凍いか釣り:317.2トン(83%)

富山県(12月)

ブリ、ガンド(定置網):80.6トン(513%)、フクラギ(定置網、漁船漁業):180.2トン(192%)、アジ(定置網、八艘張網):349.3トン(207%)、サバ(定置網)109.6トン(116%)、シイラ(定置網、八艘張網、漁船漁業):92.8トン(130%)、ソウダガツオ(定置網、八艘張網):885.5トン(57%)、アオリイカ(定置網、八艘張網):36.1トン(53%)、ベニズワイ(その他漁船漁業):135.5トン(146%)

石川県(1月上旬)

定置網:アジ63.3トン(224%)、ブリ65.2トン(399%)、フクラギ3.4トン(16%)、メジ8.8トン(185%)

刺網:マダラ2.1トン(94%)、アンコウ1.3トン(90%)、カレイ類3.7トン(65%)

底びき網:ズワイガニ21.8トン(223%)、メガニ21.7トン(306%)、アカガレイ24.7トン(243%)、ニギス25.2トン(76%)、ホッコクアカエビ10.9トン(161%)